

《参考資料》 原山小学校跡地活用に関する状況

1. 経過

年月	内容	摘要
2022年6月	<ul style="list-style-type: none"> 市教育委員会主催の「菱野団地における公立学校の適正規模・適正配置に係る地元説明会」が原山小学校体育館で開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者は22名。 原山小と萩山小を八幡小に統合することが発表された。 原山小は2025年度で廃校。
11月	<ul style="list-style-type: none"> 原山台連合自治会が「原山小学校跡地活用協議会」を設置した。 ※目的は、原山台住民の跡地活用の検討結果を市長に提案すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 協議会に役員会と委員会を設け委員会は連自役員と公募住民で構成する。
12月	<ul style="list-style-type: none"> 協議会主催の「原山小学校跡地活用検討会」を開催した。市職員の説明を聞いた。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者は2日間で17名。 市は跡地活用について、現在は未定であると回答した。
2023年4月	<ul style="list-style-type: none"> 協議会第1回委員会を原山台集会所で開催した。 委員会の結果は「原小跡地活用ニュース」で住民周知することになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者は20名(公募委員6名)。 9月まで毎月1回(8月除く)開催することになった。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ※この間、毎月委員会(4回)を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> 2回のグループ討議を経て、跡地活用の方向性(5項目)を決定した。 公募委員は10名となり、7月には2人の大学教授からレクチャーを受けた。

2. 原山小学校の概要

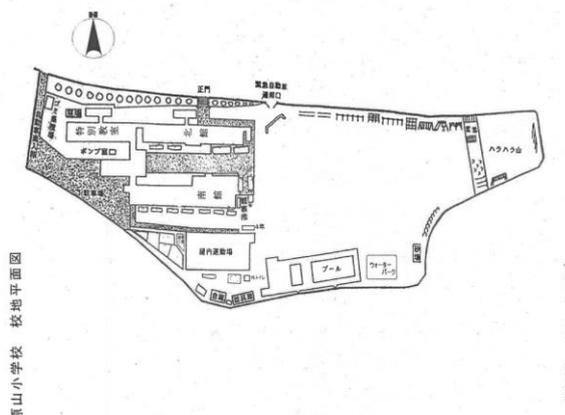
所在地	瀬戸市原山台3丁目98番地
建築年	昭和45年
敷地面積	23,517 m ²



制限 法令等に基づく	都市計画区分	都市計画区域(市街化区域)
	用途地域	第1種中高層住居専用地域 ※主に中高層住宅のための地域
	建ぺい率	60%
	容積率	100%
	その他	居住誘導区域(立地適正化計画) ※良好な都市基盤が整備された地域

■建物等の情報

校舎保有面積		5,503 m ²
体育館保有面積		656 m ²
校地面積	建物敷地	9,500 m ²
	運動場	12,000 m ²
	その他	2,017 m ²
	計	23,517 m ²



3. 原小跡地活用の方向性

多世代交流の場	現状のコミュニティをもとに住民誰もが交流できるとよい。 ▶活用例 交流センター、福祉・子育て相談所 など
文化・スポーツ活動の場	文化教室での習いごとや運動・スポーツができるとよい。 ▶活用例 図書館、グラウンドでの運動 など
異文化交流の場	外国ルーツの住民と日本人住民が学べ、交流できるとよい。 ▶活用例 日本語・外国語教室 など
施設の有効活用	校舎や体育館など既存施設を活用できるとよい。 ▶活用例 校舎の転用、体育館・運動場の貸出し など
避難所機能の維持	地震災害時の避難場所・避難所として残してほしい。 ▶活用例 防災拠点、避難場所・避難所 など

▶ 原小跡地活用の取組みを知りたい方は下記にご連絡ください。

原山台集会所 Tel:0561-56-5970 ※月曜～土曜日 9:00～13:00

Mail:harayamadai50@do-spot.net

ホームページはこちらから

